

## 思い込みと偏見



- ごみ出しでない日にごみが出されており、さらに分別がされていない状況です。
- 管理人は入居している外国人がアヤしいと勝手に思い込んでいるようです。
- でも実際には、先日、隣町から引っ越してきた人が、ごみの出し方やごみ出し日を勘違いしたために起きた出来事でした。



### わたしたちができることは？



- 「外国人だから、日本の習慣がわかっていない」とか、「お隣のAさんは〇〇町から来ているから、きっと…」という先入観や勝手な思い込みで、人の性格や価値を判断していませんか。
- 先入観や勝手な思い込みで人のことを決めつけることは、その人はもちろんのこと、周囲の人まで深く傷つけることにつながります。普段の自分自身の日常生活を再度見つめなおして、正しい知識を持って人と接するようにしましょう。

勝手な思い込みだけで相手のことを傷つけてしまったことがあったかもしれないわ…。

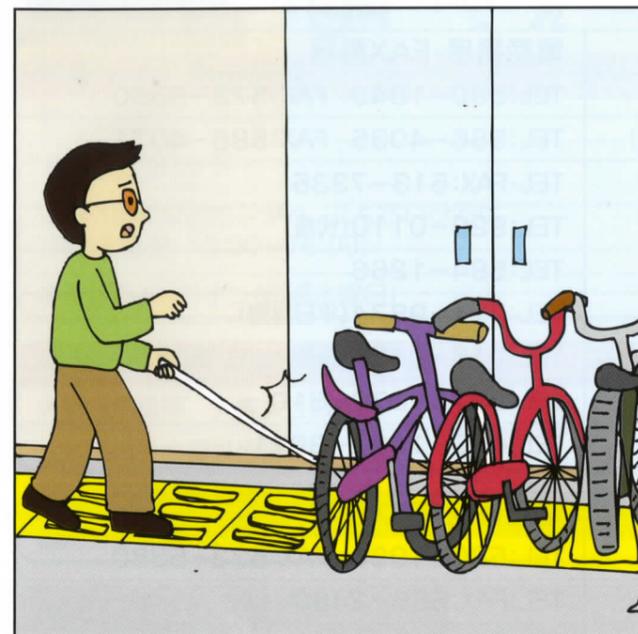


ハンセン病<sup>(※1)</sup>やHIV感染者<sup>(※2)</sup>への誤った病気の知識についても当てはまることだね。正しい知識を持つことが大切だね。



**注釈** ※1…「らい菌」による感染症で、むかしは「らい病」と呼ばれていた病気のこと。近年は有効な治療薬がある。  
 ※2…「HIV（ヒト免疫不全ウイルス）」に感染している状態の人のこと。なお、HIVは、通常の社会的接触（せきやくしゃみ、蚊など）では感染しない。

## 障がい者の人権



- 目の不自由な人が、点字ブロックを歩いていたら、自転車が駐輪されていました。
- 目的地のスーパーマーケットまではまだ距離があるのに行けなくて困っています。
- 自転車がなければ、安心してスーパーマーケットまでいけるのに…と誰かに助けを求めています。



### わたしたちができることは？



- 視覚障がいがある人にとって点字ブロックは、安全に歩くための大切な役割をしています。点字ブロックの上に荷物や自転車などを置かないようにしましょう。
- 車いすの場合、乗り降りには広いスペースが必要です。そのために車いすマークがある駐車場が用意されています。本当に必要としている人が利用できるように配慮しましょう。

このあと、通りかかった人が自転車を動かしてくれたから無事にスーパーマーケットまで行くことができたよ。点字ブロック上に障害物がなかったら安心して歩けるね。



街中には、音楽が鳴る横断歩道や段差のないスロープが設置されているところもあるね。それから、案内板や表示がきちんと設置してあると、耳が不自由な人でもわかりやすいし、安心できるね。

